

介護予防だより

🎉 明けましておめでとうございます 🎉

今年の干支は亥(いのしし)ですが、いのししは万病を予防する無病息災の象徴とされているそうです。新しい年は無病息災を願って元気にスタートしましょう!!

ひまわりカフェにようこそ!

毎月第3金曜日、八ツ田町にあるメープルけやきの店内で 🌻 ひまわりカフェ 🌻 を開催しています。ひまわりカフェは認知症の人や介護するご家族、支える地域の人など様々な人達に来ていただいています。平成28年から始まり3年が経とうとしています。

当初からスタッフ全員で地域の皆さんが気軽に来られるカフェを目指して色々な工夫を考えてきました。

今ではスタッフの手伝いをしてくれる参加者の方や、アロママッサージをしてくれるボランティアの方など、周りの人から助けられ、ホッとできる場所になりました。

皆さん、ぜひ一度お立ち寄りください。
今後は地域の皆さんが開催できるもっと身近なカフェが増えていくことが目標です。



認知症初期集中支援チームのご案内

認知症は早期発見・早期対応が重要です。「治療を中断している」「病院受診ができない」など、認知症に関する困りごとについてご相談下さい。

【対象】知立市民 【費用】無料

【相談日時】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分

【場所】知立市社会福祉協議会
(知立市八ツ田町泉43番地)
電話 (0566)82-8855

ひまわりカフェ開催中

(認知症カフェ+認知症の家族を支える会)

【開催日】平成31年1月18日(金)毎月第3金曜日開催

【場所】メープルけやき(知立市福祉の里八ツ田隣)

【時間】午前10時30分～午後3時

【参加費】200円(お菓子と飲み物付き)

*申込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。

電話:(0566)82-8855 <担当>大場・長岡・岩間

『119あんしん君(救急医療情報キット)』をご存知ですか？

「119あんしん君」は、ひとり暮らしや家族のいないときに病気で倒れてしまった場合、その人がどんな病歴・持病を持っているか、かかりつけの医療機関はどこか、保険証番号、服薬情報、緊急連絡先などの情報を救急隊に知らせることを目的とした保管容器です。

自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万一の救急時に救急隊員がその情報を活用して、適切な救急搬送に活かすことができます。

使用方法

- 1 救急医療情報キットが冷蔵庫に入っていることを知らせるために、ステッカーを玄関ドアの内側と冷蔵庫の扉に貼り付けましょう。
- 2 保管容器の中に、記入した救急医療情報カード等を入れ、冷蔵庫に入れます。
- 3 もしもの時に、救急隊員等が冷蔵庫から救急医療情報キットを取り出して活用します。

カードに記入した情報に変更があった場合には、修正しておきましょう。



(例)【容器の中に入れるもの】

- ① 救急医療情報カード
- ② 写真(本人が確認できるもの)
- ③ 保険証(写)
- ④ 診察券(写)
- ⑤ 薬剤情報提供書(写)・お薬手帳(写)

対象者

・ おおむね65歳以上の人および身体障がい等で健康上不安のある人

配布窓口

- ・ 地域包括支援センター(福祉の里八ツ田内)
- ・ ヴィラトピア知立在宅介護支援センター
- ・ 知立市在宅介護支援センター(知立老人保健施設内)
- ・ 在宅介護支援センターほほえみの里
- ・ 市役所長寿介護課



福祉・介護に関するご相談は、お気軽に下記へどうぞ



知立市地域包括支援センター

【八ツ田町泉43】 (0566)82-8855

ヴィラトピア知立在宅介護支援センター

【山屋敷町富士塚1-336】 (0566)83-2022

知立市在宅介護支援センター(知立老人保健施設内)

【新林町北林44】 (0566)81-8880

在宅介護支援センターほほえみの里

【昭和2-4-3】 (0566)85-2532